

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	新型コロナウイルスの流行により、外出がほとんどなくなった。天候によりホーム周辺の散歩も減り、一日をホーム内で過ごすことが多くなった。運動不足により体力の低下や認知症の進行も見られる。何か改善方法を見つけたい。	毎日散歩に出かける。公園など外出の機会を作る	①毎日の散歩を日課とする。一日の流れの中で、散歩に行く時間を組み込む ②法人内グループ施設の敷地や公園に出かける方法と配車について担当者を決め実行していく。 ③感染予防のできる環境の場所を探す。	12ヶ月
2	7	高齢者虐待防止関連法について、学ぶ機会を作っていなかった。言葉遣いなど小さなことではあるが、入居者の尊厳を傷つけることがないようにしたい。	虐待防止法について、勉強会の時間を活用し学ぶことにより、ホーム全体、職員間で、不適切ケアへの意識を高める	①11月1月の勉強会の時間を使い、高齢者虐待防止法について学ぶ ②不適切ケア自己チェックリストを行い結果を検討し対策を立てる。 ③②については繰り返し行い個々に意識を高める	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。